

# 垣根のない交流を木が包む

サミットHR工法シリーズ34 和歌山市立青少年国際交流センター

「和歌山市立青少年国際交流センター」が開設された。1974年(昭和49年)の開所以来長らく、少年自然の家として和歌山市的小・中学生に親しまれてきた施設を建て替え、同市の小・中学生だけでなく、市民や留学生なども利用できる交流拠点として生まれ変わった。内装の木質化にこだわり、「紀州・木の国」の呼称を冠する地元産材の紀州材をはじめ、木材をふんだんに用いた施設となっている。とりわけ、宿泊施設にはSMB建材(東京都、角柄明彦社長)の木質2方向ラーメン構造「サミットHR工法」が採用され、宿泊者用ベッドや収納棚に用いられた紀州材と調和し、木材の魅力を引き出している。

「ボーダーレスの交流を加太から」というたう同施設だが、人と人が出会う交流の場としてだけではなく、木材の新たな魅力を伝える場ともなりそうだ。

## 内装の紀州材と調和し魅力引き出す

### 山と海が一体

#### 景勝の地

加太海水浴場を抜け、ひな祭りの元にもなったといわれる「雛流し」で名高い淡嶋神社を横目に、車1台か

け、ひな祭りの元にもなったといわれる「雛流し」で名高い淡嶋神

社に臨む友ヶ島

から少し先の第三砲台跡

が残り、近年

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかという。基

本設計は環境建築計

画、実施設計を岡本設

計が手掛けた。元請け

は、中平建設・弘安建

設特定建設工事共同企

業体。

施工に生かす

同施設の木造化に貢

献したのが、実施設計

を手掛けた岡本設計

(和歌山市、坂本暁史

社長)である。同社は

木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公

共物件では初の中大規

模木造建築物になるの

ではないかといっ

た。一方、木造の宿泊施

設は、洗練されつつも

つるぎを感じさせる

温かみのある造りとな

っている。居室のベ

ッドや収納棚、カーテ

ンボックス、床などに

合わせて約60立方メ

トの紀州材が用いられた。

同工法で建てられた同

棟は、居室内や廊下な

ど至るところで柱が現

れ、最大部材となる4

20g角の柱、200

X500gの梁が用い

られた。こうしたなか、同市で

木造建築は珍しく、公